

令和8年度 高校2年 文系特進コース シラバス

□科目	総合的な探究の時間			
□授業時数	1時間/週			
□教材	未来を拓く探究シリーズ 探究ナビ(Benesse)			
□学習到達目標	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり身に付ける。</p> <p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>			
□成績評価基準	探究活動に必要な知識・技能の習得状況、探究活動を行う姿勢（主体性、協働性等）から評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<p>ガイダンス</p> <p>1. テーマ・課題の設定</p> <p>2. 仮説の設定(1)</p>	<p>探究の意義を再確認する。</p> <p>個人で探究を行うテーマ・課題を設定する。</p> <p>1) 仮説を立てる意義について学ぶ。</p>	
	5	2. 仮説の設定(2)	<p>2) 仮説を立てるための情報を収集する。</p> <p>3) 収集した情報をもとに仮説を立てる。</p>	◎GW課題
	6	3. 探究計画の策定	<p>調査活動の具体的な計画を作成する。</p> <p>○インタビュー…対象者の選定, アポイントメントをとる。</p> <p>○アンケート…対象者の設定, 質問の作成</p> <p>○実験・観察…実験計画の作成</p>	◎ルーブリックを使った自己評価①
	7			◎夏季課題
	9	<p>4. 情報の収集(1)</p> <p>5. 中間発表の作成</p>	<p>各自で設定した計画に基づいた調査活動を行う。</p> <p>○アンケートの作成, 実施, 集計, 分析</p> <p>○インタビューの準備, 実施, まとめ, 分析</p> <p>○実験の計画, 実施, 考察, 分析</p> <p>ここまでの進捗状況等を報告する中間発表を作成する。</p> <p>○ポスター形式での発表</p>	

令和8年度 高校2年 文系特進コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	6. 中間発表  7. 情報の収集(2)	作成した中間発表をクラスで発表する。 代表生徒は文化祭で発表する。  各自で設定した計画に基づいた調査活動を行う。 ○アンケートの作成, 実施, 集計, 分析 ○インタビューの準備, 実施, まとめ, 分析 ○実験の計画, 実施, 考察, 分析	◎中間発表
	11	8. 整理・分析  9. まとめ・表現	収集した情報を分析し, 問いに対する解を求める。  調査活動を最終発表にまとめる。 ○シンキングツール等を使い, 論理性の検証を行う。 ○パワーポイントでプレゼンテーション形式にまとめる。	◎ルーブリックを 使った自己評価②
	12			◎冬季課題
	1	10. 最終発表(1)	最終発表を行う。 ○質疑応答を行う。 ○聴衆による評価を行う。	◎最終発表
	2	10. 最終発表(2)	最終発表を行う。 ○質疑応答を行う。 ○聴衆による評価を行う。	◎ルーブリックを 使った自己評価③
	3	11. 高1・2合同探究発表会	各クラスの代表者による最終発表を行う。	